

こども食物アレルギー実務課程修了証及び使用規程

(総 則)

第 1 条 この規程は、特定非営利活動法人日本医療福祉実務教育協会（以下「本協会」という）定款第5条（1）に規定する事業として、こども食物アレルギー実務課程の修了証及び使用要件を定めることを目的とする。

(修了証及びその使用)

第 2 条 前条に規定するこども食物アレルギー実務課程修了証の認定及びその使用は、本協会定款に規定する会員校でなければならない。

(資格の取得)

第 3 条 こども食物アレルギー実務課程修了証を取得しようとする者は、次に示す所定の科目及び単位を修得し、会員校の大学・短期大学並びに専門学校（以下「大学等」という）に、2年以上在学もしくは卒業しなければならない。

【必修科目】

食物アレルギー関係科目の1単位

食物アレルギー概論	1 単位
食生活論	1 単位
子どもの食と栄養	1 単位
臨床栄養学	1 単位

【選択科目】

調理、実習を含む、関係科目の1単位

子どもの食と栄養	1 単位
食生活論	1 単位
調理学実習	1 単位
保育実習・幼稚園実習	1 単位
教育実習	1 単位
医療秘書実務実習	1 単位
臨床栄養学実習	1 単位

(教 員)

第 4 条 規定する科目については、専任教員、非常勤教員は問わない。

2 教員資格は、大学等の資格要件を準用する。

(施設及び設備)

第 5 条 施設及び設備は、こども食物アレルギー実務教育に必要な機能を持つものを備えるものとする。

(図書及び学術雑誌等)

第 6 条 図書及び学術雑誌等は、こども食物アレルギー実務教育に関する理論科目及び演習科目に必要なものを保有するものとする。

(実情調査)

第 7 条 教育の実施状況について、必要に応じ随時実情調査を行うものとし、不適格と認められた場合には、資格を交付しないことがある。

(認定証交付申請)

第 8 条 本協会は、こども食物アレルギー実務課程修了証を取得しようとする者の、氏名及び履修科目等を記載した会員校の大学等の学（校）長の申請に基づき、本協会理事長名によるこども食物アレルギー実務課程修了証を交付する。

2 申請の期限は、卒業年度の1月末日とし、修了証は、速やかに各会員校に送付す

る。

(申請料)

第 9 条 修了証申請料は、1 件あたり 3, 0 0 0 円とする。

(修了証)

第 1 0 条 修了証の様式は、別に定める。

(附 則)

第 1 1 条 この規程は、令和 4 年 4 月 1 日より施行する。